

## ①(仮称)第4次草津市行政システム改革推進計画の策定について(案)

No.	事項	意見等	意見等に対する対応
1	次期計画の改革理念について	・第6次総合計画の基本構想との整合を図り、改革理念は「持続可能な行政経営の実現」となっているが、総合計画の現案では、まちづくりの基本目標が「未来への責任」へ変更とされている。	・資料に記載している改革理念を「未来への責任」へ変更済み。

## ②事業の見直し等の更なる徹底のためのリストの作成について

No.	事項	意見等	意見等に対する対応
1	トップダウンリストという名称について	・対外的に見て良いイメージではないため、名称を変更した方がよい。 ・リスト化された事業等について、見直しをする際に、議会や市民等に対して担当課が説明するという現行システムのままなのであれば、トップダウンリストという名称を使うべきではない。	・変更する。
2	プロジェクトチームにより議論すべき項目について	・資料10ページ目のプロジェクトチームにより議論すべき項目の中に、「市議会に対して、どのように説明するのかについて検討」とあるが、総論のみで個別事業の説明までを考えていないのであれば、誤解を生むので当該記述は削除した方がよい。	・資料から削除済み。
3	リスト化する際の作成手順について	・課長等を飛ばして、係長級等から理事者まで意見を上げる作成手順となっているが、過去の経緯等を知らない係長級等が本来リスト化してはいけない事業等を上げてしまう危険性があることから、リスト化した後に、理事者へ上げる前に担当課長の意見を聞く機会を設けた方がよい。	・リスト案を作成後に、事業等の担当課長まで確認する手順に変更。 ⇒ただし、原則リストの対象外とすることは認めないが妥当な理由があれば対象外とすることを検討。 ・資料についても修正済み。
4	リスト化の基準について	・スクラップ事業のリスト化の基準について、例えば市民意識調査の中で満足度や重要度が低い事業からリスト化する等の基準を設けてはどうか。	・今後検討する。
5	代替事業について	・資料の中に、トップダウンリストについては代替事業を実施しないという記載があるが本当に実行できるのか。	・代替事業を実施しないことを徹底しないと働き方改革が進まないことから、働き方改革推進チームの提言どおりに実行できるようにしたいと考えている。